

2022年5月21日(土)
SUPER FORMULA 第4戦 予選
オートポリス

予選結果

#64 : 21位

#65 : 18位

予選概要

- ・不安定な天候ながらドライコンディションで行なわれた公式予選
- ・Aグループ出走の山本尚貴はQ1で11番手タイムとなりノックアウト
- ・Bグループ出走の大湯都史樹はフリー走行でクラッシュをして修復後に臨んだQ1だったが9番手タイムでノックアウト

コメント

総監督：中嶋 悟

「うまくいかない予選でした。こここのところの不調をなんとかしなければと思います。いろいろ試みていることが裏目に出ているかもしれません。ここまでのレースも決勝は挽回ができていますので、諦めずに最後まで頑張りたいと思います」

#64 : 山本 尚貴

「今回は午前中のフリー走行からいろいろセッティングを変えてみたりもしていますが、あまり調子が良くない状況で進んでしまっています。鈴鹿大会の状態から、いろいろとアイデアを入れてオートポリスに入りましたが、あまりいいところがなく

かなり苦戦しています。僕だけでなく、チームメイトも同じように苦戦しているので、チームとして見直さないといけないと感じています。決勝に向けても、またここからクルマを大きく振って、チームメイトとも手分けしてクルマのいいところを見つけられるよう、協力してチーム全体で頑張っていきたいと思います」

#65 : 大湯 都史樹

「今回はフリー走行の時から苦戦していて、なかなか扱いにくいクルマになっていました。そんな中で、ドライコンディションであればぎりぎり踏みとどまれたかもしれない場面だったのですが、濡れていた縁石にフロントタイヤが乗ってしまい、そのままコースオフしてしまいました。当たり所も悪くダメージは大きかったのですが、なんとかチームが予選に間に合わせてくれて、ひとまず無事に予選に出走ことができました。苦しい展開ですが、いきなり状況が好転するとは考えていないので、一つ一つ原因を見つけて改善していかないとはいけません。決勝でも何かそのヒントが得られればと思います」

※明日の決勝レースは 14 時 30 分より 42 周回で行なわれます。